

2022（令和4）年度

1 日 [＊]

地理歴史（世界史）

注 意

1. 監督者の指示があるまでは、問題を見ないこと。
2. 問題は声を出して読まないこと。
3. 問題は23ページ、**①**、**②**、**③**、**④** の4問から成っており、解答すべき箇所は44箇所ある。
4. 問題や解答用紙に落丁、乱丁、汚損あるいは印刷不鮮明の箇所などがあれば、手をあげて監督者に申し出ること。ただし内容に関する質問は受けつけない。
5. 解答は**マーク式**と**記述式**（3箇所）がある。解答は必ず**鉛筆を使用**し、マーク式の場合は解答用紙の所定解答欄の記号に**マークすること**。
6. 訂正箇所は、消しゴムで**完全に消すこと**。
7. 解答に関係のない符号（？レなど）は記入しないこと。
8. 解答用紙を**折ったり汚したりしないこと**。

1 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

古代地中海世界は海上交易によって一つのまとまった文化圏を形成していた。その文明は沿岸部の都市を中心に発達し、①系民族のフェニキア人やインド＝ヨーロッパ語系のギリシア人と古代イタリア人をはじめとして、様々な民族⁽¹⁾が活躍した。

上記の世界のうち地中海東部の②沿岸では、前3000年頃、オリエントからの影響のもとにヨーロッパではじめての青銅器文明⁽²⁾が誕生した。その文明は前1200年頃までに滅亡し、その後しばらく「暗黒時代」と呼ばれる時代が続いたが、前8世紀になると各地で有力貴族の指導のもとにいくつかの集落が連合し、人々が集住して都市（ポリス）を建設した。これらの都市はそれぞれに独立した国家でもあり、前4世紀後半に③の侵攻を受けるまで、ギリシア世界⁽³⁾ではつねに小国の分立状態が続いた。

イタリア半島では前1000年頃、古代イタリア人が南下して定住した。その一派であるラテン人は④のほとりに都市国家ローマを建設し、前6世紀末にエトルリア人の王を追放して共和政に移行した。その後ローマは前2世紀半ばに宿敵カルタゴを倒して地中海の覇権を手中にしたが、やがて有力政治家が互いに暴力で争う内乱の時代⁽⁴⁾に突入する。この内乱に終止符を打ったのが、カエサルの養子⑤である。彼はプリンケプスと自称して表向きには共和政の制度を尊重したが、実態は事実上の皇帝独裁であった。ここからローマは帝政の時代に入っていく。

ギリシア・ローマが生んだ優れて人間的で独創的な文化⁽⁵⁾は、ルネサンスによって「再発見」され、のちのヨーロッパ近代文明の模範となった。『イリアス』や『オデュッセイア』をはじめとするこの時代の文学作品は、いまでも多くの人々に読み継がれている。

設問1 文中の空欄 ② にあてはまる海の名を書きなさい。

設問2 文中の空欄 ① ～ ④ にあてはまる語句を以下の語群から
選びなさい。

〔語群〕

- | | |
|--------------|--------------|
| ① (ア) エジプト語 | (イ) アルタイ語 |
| (ウ) セム語 | (エ) シュメール語 |
| ② (ア) 「海の民」 | (イ) ペルシア |
| (ウ) マケドニア | (エ) ゲルマン人 |
| ③ (ア) ルビコン川 | (イ) ティベル川 |
| (ウ) ドナウ川 | (エ) ローヌ川 |
| ④ (ア) ブルートゥス | (イ) アントニウス |
| (ウ) ハンニバル | (エ) オクタウィアヌス |

設問3 下線部(1)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) フェニキア人はシドンやティルスを拠点として海洋交易を盛んにおこない、北アフリカのカルタゴやシチリア島のシラクサなど多くの植民市を建設した。
- (イ) フェニキア人はアラム文字をもとに線状のフェニキア文字をつくり、これがギリシアに伝わって、子音だけでなく母音をも表記できる仕組みのアルファベットが成立した。
- (ウ) パレスチナの地に定住したヘブライ人は前10世紀頃に統一国家をつくったが、ダヴィデ王の後を継いだソロモン王が死ぬと、南のイスラエル王国と北のユダ王国に分裂した。
- (エ) ヘブライ人の生み出したユダヤ教は選民思想やメシア待望論を特徴とし、その宗教的伝統の中で起こった対立抗争を経て、イエスの死後キリスト教が生まれた。

設問 4 下線部(2)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 城壁をそなえた都市クノッソスを中心に前2000年頃から栄えたクレタ文明は、オリエント世界などからの影響も受けながら、明るく写実的な絵画などの独自の文化を生み出した。
- (イ) ミケーネ文明は前1600年頃からギリシア本土のペロポネソス半島を中心に栄え、強大な軍事力によって遠くは小アジアのトロイアまでを支配した。
- (ウ) イギリスの建築家ヴェントリスらによって解読された線文字Bはクレタ島で使用された線文字Aを改良したものであり、粘土板に刻まれていたため火災による焼失をまぬがれた。
- (エ) ミケーネ文明は北方から南下したギリシア系のアカイア人によって築かれたと考えられているが、その一方で、クレタ文明を築いた人々の民族系統は分かっていない。

設問 5 下線部(3)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) この時代のギリシアには1000以上のポリスがあったが、ギリシア人はそれぞれのポリスに分かれて住んでも共通の言語や神話を持つと考え、自分たちのことをヘレネスと呼んで異なる言語を話す異民族と区別した。
- (イ) この時代のギリシアでは民主政が発達したが、その発達の歴史は基本的に、はじめは抑圧され権利を制限されていた奴隷階級が次第に市民権を獲得してゆく歴史として記述することができる。
- (ウ) 前594年にソロンが断行した国政改革は借金の帳消し、債務奴隷の禁止、財産政治の3点を主な内容とし、平民の不満を十分に解消するものではなかったが、民主政へ向けての第一歩として価値のある改革だと考えられている。
- (エ) アテネはデロス同盟の盟主として他の諸ポリスに対する支配を強めて繁栄したが、スパルタを中心とするペロポネソス同盟はその勢力拡大を危惧して抵抗し、やがて全ギリシアを二分する戦争が起こった。

設問 6 下線部(4)の時代に関連する出来事の順番として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ポンペイウスの死→マリウスとスラの争い→クレオパトラの死→カエサル暗殺
- (イ) マリウスとスラの争い→ポンペイウスの死→カエサル暗殺→クレオパトラの死
- (ウ) マリウスとスラの争い→カエサル暗殺→ポンペイウスの死→クレオパトラの死

設問7 下線部(5)に関連して、次のA～Dの文の正誤の組み合わせとして、正しいものを以下の中から選りなさい。

- A ギリシア・ローマの古典文化はおもにビザンツ帝国やイスラーム圏を介して西ヨーロッパに伝えられ、中世キリスト教的な価値観を批判的にとらえる思想に大きな影響を与えた。
- B 古代ローマ最大の詩人とされるウェルギリウスはホメロスの叙事詩などギリシア文学の影響を強く受け、ローマ建国につながる英雄の事績をうたったギリシア語による叙事詩『アエネイス』を残している。
- C アレクサンドロス大王の東征によりギリシアの文化がオリエントに持ち込まれ、東西の文化が融合した独特の文化が形成されたが、その文化の担い手は主に都市に住むギリシア人だった。
- D ソクラテスが始めた哲学を受け継いだプラトンは「万学の祖」と呼ばれ、経験と観察を重視するその学問体系は、イスラームの学問やヨーロッパ中世のスコラ学に大きな影響を与えた。

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| (ア) | A－正 | B－誤 | C－正 | D－誤 |
| (イ) | A－誤 | B－正 | C－誤 | D－正 |
| (ウ) | A－正 | B－誤 | C－誤 | D－正 |
| (エ) | A－誤 | B－正 | C－正 | D－誤 |
| (オ) | A－正 | B－正 | C－誤 | D－誤 |
| (カ) | A－誤 | B－誤 | C－正 | D－正 |

2 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

酒、コーヒー、茶など、嗜好品として知られる飲食物は、世界史上でさまざまな役割を果たしてきた。

酒の歴史は古く、メソポタミアやエジプトではビールやワインなどが飲まれていた。キリスト教成立後、ワインはイエスの血とみなされて^{せいさん}聖餐式などで用いられ、中世ヨーロッパ世界では⁽¹⁾荘園などでブドウが栽培された。フランスのボルドーを中心とするギエヌ（ギュイエヌ）はワインの産地として知られるが、この地はイギリスとフランスの係争地となり、⁽²⁾百年戦争の原因の一つともなった。一方、中国でも酒は古くから存在したが、⁽²⁾①は財政再建のために塩や鉄とともに酒の専売制を実施していた。20世紀のアメリカ合衆国では宗教的・経済的な理由から禁酒法が制定されたが、酒の密売が横行し、⁽³⁾世界恐慌後に禁酒法は廃止された。

コーヒーは⁽⁴⁾エチオピア原産とされる。イスラーム世界に伝わると、夜に修行する神秘主義者の⁽⁴⁾②らによって飲用された。その後、民衆の間にも広まり、16世紀のオスマン帝国ではコーヒーを提供する店が誕生した。コーヒーを飲む習慣はヨーロッパにも伝わり、⁽⁵⁾17世紀のイギリスではコーヒーハウスが誕生し、人々の社交の場となった。コーヒーの需要が増大すると、ヨーロッパ諸国は植民地にコーヒーのプランテーションを設けて生産した。19世紀前半のオランダ領東インドでは、⁽⁵⁾③で強制裁培制度が実施され、コーヒーなどの商品作物が栽培された。

茶は中国が原産地とされ、唐代には喫茶の風習が広がった。17世紀になると、茶はヨーロッパに伝わり、上流階級の間で広まっていった。イギリスでは⁽⁶⁾産業革命以降、砂糖入りの茶が労働者の栄養源の一つとなり、庶民の間でも流行するようになった。18世紀後半、茶の需要が拡大したイギリスは、清に対する銀の流出が深刻化し、これを打開するためにインド産のアヘンを中国に運ぶ三角貿易を始めた。この頃、イギリスでは自由貿易政策がとられ、⁽⁶⁾④年にはイギリス東インド会社の中国貿易独占権が廃止された。一方、清ではアヘン吸飲の習慣が

広がり、社会問題となった。清は ⑤ を欽差大臣に任命してアヘンの取締りにあたせたが、 ⑤ がアヘンの没収と廃棄を強行すると、イギリスは軍を派遣し、アヘン戦争が始まった。
(7)

設問 1 文中の空欄 ① ～ ⑤ にあてはまる語句や数字を以下の語群から選りなさい。

〔語群〕

- | | |
|-------------|-----------|
| ① (ア) 秦の商鞅 | (イ) 秦の始皇帝 |
| (ウ) 前漢の高祖 | (エ) 前漢の武帝 |
| ② (ア) マワーリー | (イ) ウラマー |
| (ウ) スーフィー | (エ) イマーム |
| ③ (ア) セイロン島 | (イ) ジャワ島 |
| (ウ) マレー半島 | (エ) ルソン島 |
| ④ (ア) 1813 | (イ) 1834 |
| (ウ) 1848 | (エ) 1858 |
| ⑤ (ア) 林則徐 | (イ) 李鴻章 |
| (ウ) 左宗棠 | (エ) 劉永福 |

設問 2 下線部(1)に関連して、ブドウの収穫の様子など、中世ヨーロッパの農民の労働や生活を描いた写本として、正しいものを以下の中から選りなさい。

- (ア) 『ベリー公の豪華時禱書』
(イ) 『農民の踊り』
(ウ) 『労働と日々』
(エ) 『ニーベルンゲンの歌』

設問3 下線部(2)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) イギリス王エドワード1世は、母がカペー家出身であったことから、フランス王位継承権を主張した。
- (イ) 百年戦争中には、大規模な農民反乱があいつぎ、フランスではヴァンデー反乱が起こった。
- (ウ) 長弓兵を駆使したイギリス軍は、クレシーの戦いでフランス軍を破った。
- (エ) 農民の娘ジャンヌ＝ダルクは、フランス軍を率いてカレーの包囲を破った。

設問4 下線部(3)に関して、世界恐慌後の各国の動きに関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 世界恐慌後のイギリスでは、ロイド＝ジョージ挙国一致内閣が金本位制を停止した。
- (イ) 世界恐慌後のフランスでは、自国の植民地を囲い込んで、フラン＝ブロックを築き、経済の安定化をはかった。
- (ウ) 世界恐慌後のドイツでは、アメリカ合衆国の仲介するドーズ案に従って、第一次世界大戦の賠償金を支払うことになった。
- (エ) 世界恐慌後のアメリカ合衆国は全国産業復興法（NIRA）を制定し、農産物価格の引き上げをはかった。

設問 5 下線部(4)に関する記述として、誤っているものを以下の中から選びなさい。

- (ア) エチオピアの阿克苏ム王国は、メロエを都としていたクシュ王国を滅ぼした。
- (イ) 帝国主義の時代、エチオピアはアドワの戦いでイタリア軍の侵入を撃退したが、その後エチオピア北部のエリトリアをイタリアに奪われた。
- (ウ) 第一次世界大戦後、イタリアのムッソリーニはエチオピアを侵略し、併合した。
- (エ) 第二次世界大戦後のエチオピアでは、皇帝ハイレ＝セラシエによる専制が続いたが、軍部によるエチオピア革命によって皇帝は廃位された。

設問 6 下線部(5)に関して、この時代のイギリスではピューリタン文学が盛んになった。『天路歷程』の著者として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- | | |
|----------|-----------|
| (ア) バンヤン | (イ) ミルトン |
| (ウ) デフォー | (エ) スウィフト |

設問 7 下線部(6)に関して、この時期に活躍した人物とその業績の組み合わせとして、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ジョン＝ケイ ― 多軸紡績機（ジェニー紡績機）を発明
- (イ) クロンプトン ― 飛び杼（梭）を発明
- (ウ) アークライト ― 水力紡績機を発明
- (エ) ニューコメン ― 製鉄法を改良

設問 8 下線部(7)に関して、アヘン戦争の講和条約の名前は何か。また、その講和条約により開港された5つの港のうち1つを示すのは、次の地図中の a ～ c のうちどれか。組み合わせとして、正しいものを以下の中から選りなさい。



- (ア) 天津条約－ a
- (イ) 天津条約－ b
- (ウ) 天津条約－ c
- (エ) 南京条約－ a
- (オ) 南京条約－ b
- (カ) 南京条約－ c

3 次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

明を建国した洪武帝は、元末の混乱をおさめるため、皇帝独裁体制を強化していった。第3代の永楽帝の時代には、①が南海諸国遠征を行い、広域的な朝貢体制をつくり上げた。永楽帝の死後、北方のモンゴル諸部族はしばしば明に侵入し、土木の変で①は捕虜とされた。16世紀、明は北虜南倭に苦しみ、軍事費の増加によって財政難に陥った。財政の再建がはかられたものの、党争などによって政治は混乱し、1644年、②の反乱軍によって明は滅ぼされた。

明代後期には、国際商業の活発化を背景として商工業が発達した。また、科学技術への関心が高まって実学が発達し、ヨーロッパから来航したキリスト教宣教師はヨーロッパの科学技術を中国に伝えた。

女真諸部族を従えたヌルハチは、1616年に金（後金）を建国し、1625年に③を都とした。続くホンタイジは国号を清と称した。②が明を滅ぼすと清は北京に入城し、②を倒して北京に遷都した。清は康熙・雍正・乾隆の3代の皇帝の時代に最盛期をむかえた。康熙帝は、呉三桂らが起こした④を鎮圧し、中国統治の基礎を固めた。雍正帝は、皇帝直属の諮問機関として⑤を創設した。乾隆帝の時代には、ジュンガルを滅ぼして東トルキスタン全域を占領し、この一帯を新疆と称した。清の版図は18世紀半ばに最大となり、その広大な領土は中国内地・東北地方などの直轄領と、モンゴル・チベット・新疆などの藩部にわけて統治された。また、朝鮮など東アジア諸国やインドシナ半島の諸国は清の朝貢国となった。

設問1 文中の空欄 ① にあてはまる語句を漢字で書きなさい。

設問2 文中の空欄 ① ～ ⑤ にあてはまる語句を以下の語群から
選びなさい。

〔語群〕

- | | |
|--------------|------------|
| ① (ア) 万暦帝 | (イ) 正統帝 |
| (ウ) 建文帝 | (エ) 同治帝 |
| ② (ア) 朱全忠 | (イ) 洪秀全 |
| (ウ) 李自成 | (エ) 李舜臣 |
| ③ (ア) 盛京（瀋陽） | (イ) 上京竜泉府 |
| (ウ) 臨安 | (エ) 成都 |
| ④ (ア) 八王の乱 | (イ) 呉楚七国の乱 |
| (ウ) 永嘉の乱 | (エ) 三藩の乱 |
| ⑤ (ア) 御史台 | (イ) 軍機処 |
| (ウ) 都護府 | (エ) 理藩院 |

設問3 下線部(1)に関連して、東南アジアで15世紀に起きた出来事として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) カンボジアでは、ヒンドゥー寺院としてアンコール＝ワットが造営された。
- (イ) ビルマでは、イラワディ川下流域にチベット＝ビルマ系のピュー人が国家を建設した。
- (ウ) タイでは、バンコクを都としてラタナコーシン（チャクリ）朝が成立した。
- (エ) ベトナムは一時中国に併合されたが、黎朝によって独立を回復した。

設問 4 下線部(2)の時代に起きた出来事として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 江戸幕府に対する最初の朝鮮通信使が派遣された。
- (イ) 世宗がハングルを制定した。
- (ウ) イギリスがマラッカを植民地化した。
- (エ) 靖難の役がおこり、その後北京に首都が移された。

設問 5 下線部(3)に関連して、明代に刊行された科学技術書とその著者の組み合わせとして、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 『天工開物』 — 徐光啓
- (イ) 『天工開物』 — 李時珍
- (ウ) 『本草綱目』 — 徐光啓
- (エ) 『本草綱目』 — 李時珍

設問 6 下線部(4)に関連して、清の中国統治に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 中央官制の主要職は満州人が担ったが、財務官僚には中央アジア・西アジア出身の色目人が重用された。
- (イ) 『五経大全』、『古今圖書集成』など大規模な編纂事業を行い、学者を優遇した。
- (ウ) 反清的思想や言論に対しては文字の獄で厳しく弾圧し、禁書によって思想を統制した。
- (エ) 漢人女性に対して満州人の風習である纏足を強制し、漢人男性に対しては辮髪を強制した。

設問 7 下線部(5)に関連して、朝鮮半島で起きた出来事の順番として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) 江華島事件→甲申政変→壬午軍乱→閔妃殺害→独立協会の結成
- (イ) 江華島事件→壬午軍乱→甲申政変→閔妃殺害→独立協会の結成
- (ウ) 江華島事件→壬午軍乱→甲申政変→独立協会の結成→閔妃殺害
- (エ) 江華島事件→壬午軍乱→閔妃殺害→甲申政変→独立協会の結成
- (オ) 閔妃殺害→江華島事件→甲申政変→壬午軍乱→独立協会の結成
- (カ) 閔妃殺害→壬午軍乱→江華島事件→甲申政変→独立協会の結成

4

次の文を読んで以下の設問に答えなさい。

全ての歴史叙述がそうであるように、高校で学習する世界史も、過去の事象をあるがままに全て叙述したものではなく、何らかの観点から重要だとみなされるものを選別して系統的に叙述したものにすぎない。歴史の叙述にはそうした観点の選別が不可欠だが、それによって見えなくなってしまう事柄もある。高校世界史で不可視化されているものの一つは、女性であろう。実際、教科書の巻末索引を見ても、女性は圧倒的に少数である。

こうした性別の偏りが生じる理由として、高校世界史が政治史を主としてきたということが考えられる。少なくとも19世紀末まで、女性は政治の舞台から排除されてきた。もちろん王侯貴族の女性支配者は存在したが、民主化のプロセスにおいて女性が政治に包摂されるのには時間を要した。

例えば、17世紀末に名誉革命を経験したイギリスで、女性に参政権が認められるのはかなり後のことである。確かに、19世紀前半の ① 運動には女性参政権を求める女性活動家も多く参加していたが、人民憲章に掲げられたのは成年男性普通選挙権のみであった。19世紀後半には、功利主義思想を唱えた哲学者 ② が議員として女性参政権を訴えたが、実現しなかった。女性参政権が初めて導入されたのは、第一次世界大戦中である。

また、フランス革命においても女性の政治参加は認められなかった。1789年に国民議会によって発布された「人間および市民の権利の宣言」は女性にも希望を与え、都市の貧民や農民、中産階級の女性が革命推進に大きな役割を果たした。しかし、この権利宣言は「人間」を意味すると同時に「男性」を意味するフランス語 *homme* を主語として書かれていた。女性劇作家である ③ はこれを批判し、1791年に「女性および女性市民の権利の宣言」を出版する。しかし、ジャコバン派の台頭により女性の政治参加は妨げられ、1793年10月には女性の結社と政治活動が完全に禁止され、 ③ も処刑された。

現在、民主主義国の大半では女性参政権が認められ、女性の政治的指導者も登場するようになった。1960年に世界初的女性首相を輩出した ④ を筆頭に、アジア圏の多くの国でも女性指導者が誕生してきた。ただし、 ⑤ の娘イ

ンディラ＝ガンディーやアウンサンの娘スーチーのように世襲の政治家が多い。
 他方、男女で平等の権利が法的に定められていたとしても、就職差別や賃金格差、
 家事育児労働の分担の不平等など、社会内の男女格差は今なお根強い。こうした
社会内の男女格差是正への動きが本格化するの⁽⁵⁾は第二次世界大戦後のことにすぎ
ない。それは、「女らしさ」や「男らしさ」が各地域の伝統的な文化や慣習に強
⁽⁶⁾く規定されてきたからでもあるだろう。こうしたジェンダー規範の変遷も含めて、
 女性の観点から世界史を見るならどのような歴史叙述が可能なのか。この問いは
 切迫した課題であり続けている。

設問 1 文中の空欄 ① ～ ⑤ にあてはまる語句を以下の語群から
 選びなさい。

〔語群〕

- | | |
|-------------------|-------------------|
| ① (ア) チャーティスト | (イ) ナロードニキ |
| (ウ) ラダイト | (エ) レジスタンス |
| ② (ア) コント | (イ) スペンサー |
| (ウ) ベンサム | (エ) ジョン＝ステュアート＝ミル |
| ③ (ア) オランプ＝ド＝グージュ | |
| (イ) デイドロ | |
| (ウ) ラシーヌ | |
| (エ) ローザ＝ルクセンブルク | |
| ④ (ア) インド | (イ) インドネシア |
| (ウ) スリランカ | (エ) フィリピン |
| ⑤ (ア) ガンディー | (イ) スカルノ |
| (ウ) バオダイ | (エ) ネルー |

設問 2 下線部(1)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) トウキディデスはペルシア戦争を主題として物語的な歴史叙述を行ったが、ヘロドトスはペロポネソス戦争を厳密な史料批判に基づき叙述し、科学的歴史叙述の祖と呼ばれる。
- (イ) リウィウスの『ローマ建国史』やタキトゥスの『年代記』に深く影響を受けたポリビオスは、国家の盛衰を政体循環史観で説明し、共和政ローマ発展の理由を混合政体に見出した。
- (ウ) ドイツ観念論哲学とイギリス古典派経済学を学んだマルクスは、特にヘーゲルの弁証法哲学を用いて人間の生産活動の変化によって歴史の発展法則を解明する史的唯物論を唱えた。
- (エ) アナール学派の中心的人物であるマックス＝ヴェーバーは、『西洋の没落』において第一次世界大戦後の混乱した西洋を長期持続の観点から叙述し、従来の実証主義的歴史学とは一線を画した。

設問 3 下線部(2)に関する記述として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- (ア) ノルウェー王女マルグレーテは夫の死後に実権を握り、ノルウェーとスウェーデンを束ねる同君連合であるカルマル同盟を成立させ、ハンザ同盟に対抗した。
- (イ) エリザベス 1 世は統一法によりカルヴァン派や長老派など新教徒の地位を確保する一方、スペイン艦隊の撃破や東インド会社の成立により海外進出を進めた。
- (ウ) 息子ヨーゼフ 2 世とハプスブルク家領の共同統治を行ったマリア＝テレジアは、農奴解放令や検閲廃止などの啓蒙主義的政策を実施した。
- (エ) 夫ピョートル 3 世から帝位を奪ったエカチェリーナ 2 世は、フランス知識人と交流し、学芸保護や法治主義を目指したが、農民反乱を機に反動化した。

設問 4 下線部(3)に関連して、フランス革命をめぐる出来事の順番として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- A 国王一家をパリに連行するため、約7000人の女性を先頭に市民がヴェルサイユ宮殿へ行進した。
- B パリ市民がバスティーユ牢獄を襲撃した。
- C 国民議会で租税上の特権や領主裁判権、教会の十分の一税などの封建的特権の廃止が宣言された。

- (ア) A→B→C
- (イ) A→C→B
- (ウ) B→C→A
- (エ) B→A→C
- (オ) C→A→B
- (カ) C→B→A

設問 5 下線部(4)に関連して、問題文と次の資料①～③を読み、適切な解釈を以下の中から選びなさい。

資料① 人間および市民の権利の宣言（1789年）

13条 公の武力の維持および行政の支出のための、共同の租税は、不可欠である。それはすべての市民のあいだでその能力に応じて平等に配分されなければならない。

17条 財産権は、不可侵かつ神聖な権利である。何人も、適法に確認された公の必要が明白にそれを要求する場合で、かつ、正当かつ事前の補償の条件のもとでなければ、その権利を奪われることがない。

（山本圭一訳、高木八尺他編『人権宣言集』岩波書店、1957年を参考に訳出）

資料② 女性および女性市民の権利の宣言（1791年）

13条 公の武力の維持および行政の支出のための、女性と男性の租税は平等である。女性は、すべての賦役とすべての激務に貢献する。したがって、女性は、〔男性と〕同等に、地位・雇用・負担・位階・産業に参加しなければならない。

17条 財産は、結婚していると否とにかかわらず、両性に属する。財産権は、そのいずれにとっても、不可侵かつ神聖な権利である。何人も、適法に確認された公の必要が明白にそれを要求する場合で、かつ、正当かつ事前の補償の条件のもとでなければ、真の自然の資産としてのその権利を奪われない。

（辻村みよ子訳、同著『女性の権利の歴史』岩波書店、1992年所収。訳文は一部改めた）

資料③ フランス民法典（1804年）

213条 夫は妻を保護する義務を負い、妻は夫に従う義務を負う。

215条 妻は、商売をするとき、夫と財産を共有していないとき、又は夫と財産を分けたときといえども、夫の許可がなければ訴訟を起こすことはできない。

1428条 夫は妻のすべての特有財産の管理権を持つ。〔※特有財産とは、夫婦の一方が婚姻前から持つ財産、および婚姻中に自己の名で得た財産を指す。〕

（谷口知平『佛蘭西民法Ⅰ 人事法』有斐閣、1956年。田中周友他『佛蘭西民法Ⅲ 財産取得法(2)』有斐閣、1956年を参考に訳出）

- (ア) 資料①と比べて資料②は妻の財産権を明示的に認めているが、資料③は妻の財産権を認める一方で、その財産を管理する権限を否定している。
- (イ) 資料①と資料②はともに明示的に男女の平等な地位を認めているが、資料③は妻に独立した法的地位を認めず、個人で訴訟を起こす権限を剥奪している。
- (ウ) 資料①と資料②は税金や賦役の義務を男女に同等に課しているが、資料③は夫婦の間での非対称な地位に基づき、女性には租税が免除されている。
- (エ) 資料②は妻に固有の財産権を認めているが、資料①と資料③では妻は夫に従属するものとされ、妻は固有の財産を持つことができないとされている。

設問 6 下線部(5)に関連する出来事の順番として、正しいものを以下の中から選びなさい。

- A 1970年 8 月、全米女性組織に率いられた数万人の女性たちが、雇用差別の撤廃や中絶の合法化、反ベトナム戦争などを掲げてニューヨークでデモを行った。
- B 男女間での政治的不平等のみならず経済的・社会的権利の格差の解消を求めた、女性差別撤廃条約が国連で採択された。
- C 事業主に対し募集や採用、昇進に関する女性差別の禁止を努力義務として課す、男女雇用機会均等法が日本で制定された。

- (ア) A→B→C
- (イ) A→C→B
- (ウ) B→C→A
- (エ) B→A→C
- (オ) C→A→B
- (カ) C→B→A

設問7 下線部(6)に関連して、次の文章の空欄①にあてはまる語句をカタカナで書きなさい。

イギリス植民地下にあったインドでは、宗教改革運動の指導者ラーム＝モーハン＝ローイがインドのヒンドゥー教の慣習であった ① を批判し、植民地政府に働きかけて、1829年には法律で禁止された。
① は「貞淑な妻」を意味する言葉であり、夫の火葬の際に寡婦が生きながら共に焼かれて殉死するという行為を指す。

1

設問 1	①	エーゲ海									
設問 2	①	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	②	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	③	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	④	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 3		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 4		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 5		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 6		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 7		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

24点

2

設問 1	①	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	②	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	③	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	④	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	⑤	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 2		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 3		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 4		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 5		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 6		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 7		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 8		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

26点

3

設問 1	①	鄭和									
設問 2	①	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	②	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	③	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	④	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	⑤	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 3		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 4		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 5		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 6		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 7		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ

24点

4

設問 1	①	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	②	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	③	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	④	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
	⑤	ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 2		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 3		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 4		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 5		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 6		ア	イ	ウ	エ	オ	カ	キ	ク	ケ	コ
設問 7	①	サテイー									

26点